

日本ホメオパシー医学協会 第10回学術大会開催のご案内

私ども日本ホメオパシー医学協会（JPHMA1998年設立）は今から約200年前にドイツ人サミュエル・ハーネマン医師により体系化され、世界で10億人以上の方が健康法として愛用しているホメオパシー（同種療法）の学術研究・教育及び普及活動を行っている団体です。

詳細はこちらをご覧ください ⇒ <http://www.jphma.org/>

今後、ホメオパシーは実践面だけでなく、学術面においても、研究の発展がますます期待されている分野です。ホメオパシーは未病、予防対策、様々な分野への応用ができる代替療法として有効であり、高齢化社会を迎える中で、インナーチャイルド、うつ、統合失調症などの問題や発達障害、癌、潰瘍性大腸炎などの難治疾患までの幅広い分野の治癒の可能性があります。なお、現在、インフルエンザが流行しておりますが90年前のスペイン風邪流行の際にも、ホメオパシーは欧米などで多く実践された療法でございます。

今年度の学術大会は9月12日（土）・13日（日）の二日間で、「ホメオパシー医学の可能性」をテーマに、京都市宝が池の国立京都国際会館にて開催致します。この機会に是非、ご参加頂き、ホメオパシーに関して、興味或いは理解が深まれば、幸いです。詳細は下記ホームページをご覧ください。宜しくお願い申し上げます。

.....
10回 学術大会ホームページ

http://www.jphma.org/congress_2009/index.html

.....
ホメオパシーについては

http://www.jphma.org/About_homoe/about_homoeopathy.html
.....